

## AXIS Camera Station S2108 Appliance

### 設置が簡単なオールインワン型レコーダー

この手頃な価格のオールインワンアプライアンスには、VMSクライアント/サーバー、ストレージ、統合PoEスイッチが含まれ、いずれも最大1080pまでの信頼できる基本的な監視の要望を満たすことが実証済みです。ほぼどこにでも設置できるように設計されたAxis S2108は、市場で最もコンパクトなレコーダーの1つです。AXIS Camera Stationと事前設定済みのソフトウェアライセンスがあらかじめ組み込まれているため、すぐにAxisネットワークカメラとのシームレスで信頼性の高い統合を実現できます。幅広いAxis製品を使って徹底的にテストされたこのスマートなアプライアンスは、設置から使用、メンテナンスまで簡単に行うことができます。さらに、先出し交換サービスと5年間のハードウェア保証が付属しています。

- > POEスイッチ搭載のオールインワン型ソリューション
- > 基本的な監視のニーズに最適
- > 容易な設置
- > 広範なサポートを提供
- > AXIS Camera Stationのライセンスが付属



# AXIS Camera Station S2108 Appliance

## ライセンス

ハードウェアに紐づけされた8の  
AXIS Camera Station Pro Core Device NVRライセンス  
と10のAXIS Audio Manager Proライセンス付属。追加  
のライセンス (別売) を使用してアップグレードできま  
す。

## システムの拡張性

16個のドア、8ビデオチャンネル、合計録画ビット  
レート最大128メガビット/秒の要件を満たしていま  
す。

AXIS Audio Manager Proを使用して同時に25の音声ス  
トリームに対応可能。

ストレージの概算については、AXIS Site Designerを  
確認してください。

試験済み:

2台のライブビュークライアント

1台のクライアントが再生またはスクラビング操作を  
実行

## ハードウェア

### プロセッサ

Intel® Celeron® (Elkhart Lake)

### メモリー

8GB

### ストレージ

監視クラスのHDD

HDDスロット総数: 1

空きHDDスロット: 0

すぐに利用可能なストレージ: 2 TB (2 TB×1)

### スイッチ

搭載PoEポート ×8

合計電源容量クラス割り当て: 125 W

消費電力制限: 105 W

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at Class 4

### グラフィックスカード

Intel® UHD Graphics

### 電源

最大180 W、105 W PoE<sup>1</sup>

100~240 V AC、2.3 A、50/60 Hz

54 V DC、3.3 A

外部電源アダプター

### 消費電力

録画のみ: 24 W

一般的な用途: 27 W

劣悪な用途: 30 W

## コネクター

フロント側:

USB 3.0 x 1

音声ライン入力 x 1

音声ライン出力 x 1

リア側スイッチ:

PoEポート 10/100 Mbps x 8

RJ45 10/100/1000 Mbps x 1

リア側サーバー:

RJ45 10/100/1000 Mbps x 1

USB 2.0 x 2

HDMIポート x 1

## ビデオ

### ビデオストリーミング

ライブビュー:

30フレーム/秒で1ストリーム x 1080p

30 fpsで4分割 x 1080p

15 fpsで9分割 x 720p

再生:

ライブビューと同じ分割シナリオをサポート

高速で再生すると、ビデオのパフォーマンスに影響す  
る可能性があります。

## 認証

### 製品のマーキング

RCM、FCC、VCCI、UL/cUL、Taiwan RoHS、CE、  
NOM、KC、UKCA、BIS

### サプライチェーン

TAA準拠

### EMC

EN 55035、EN 55032 Class A、61000-3-2、61000-3-3

オーストラリア/ニュージーランド:

RCM AS/NZS CISPR 32 Class A

カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)

日本: VCCI Class A

韓国: KS C 9832 Class A

米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

### 安全性

IEC/EN 60950-1、IEC/EN/UL 62368-1、IS 13252、

NOM-019-SCFI-1998

### サイバーセキュリティ

FIPS 140

1. 詳細については、[help.axis.com/axis-s2108#power-management](https://help.axis.com/axis-s2108#power-management)をご覧ください。

## サイバーセキュリティ

### セキュリティ

ハードウェア: 暗号化されたオペレーティングシステムドライブおよび録画ドライブ、FIPS 140-2レベル2認定Trusted Platform Module (TPM 2.0) に対応

### 文書化

AXIS OSハードニングガイド  
Axis脆弱性管理ポリシー  
Axisセキュリティ開発モデル  
ドキュメントをダウンロードするには、[axis.com/support/cybersecurity/resources](https://axis.com/support/cybersecurity/resources)にアクセスしてください。  
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、[axis.com/cybersecurity](https://axis.com/cybersecurity)にアクセスしてください。

## 概要

### オペレーティングシステム

Microsoft® Windows® 11 IoT Enterprise LTSC 2024  
内蔵オペレーティングシステムのリカバリ:あり  
オペレーティングシステムドライブ: 128 GB SSD

### 動作温度

0°C~40°C (32 ° F to 104 ° F)  
湿度: 10~90% RH (結露不可)

### 保管条件

-40°C~65°C (-40 ° F~149 ° F)  
湿度: 10~90% RH (結露不可)

### 寸法

310 x 230 x44 mm (12.21 x 9.06 x 1.74 in)

### 重量

3.5 kg (7.72 lb)

### パッケージ内容

レコーダー、インストールガイド、電源アダプター、電源コード、ゴム脚

### オプションアクセサリー

AXIS TW8100 Rack Mount  
Axisワークステーション  
Axisイーサネットサージ保護器  
Axisジョイスティックおよびコントロールボード  
その他のアクセサリーについては、[axis.com/products/axis-s2108](https://axis.com/products/axis-s2108)を参照

### システムツール

AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセクター、アクセサリーセクター  
[axis.com](https://axis.com)で入手可能

### 保証

レコーダーおよびハードドライブ: 5年間保証 ([axis.com/warranty](https://axis.com/warranty)を参照)

### 輸出管理

本製品は輸出管理規則の対象であり、お客様は適用される国内および国際の輸出または再輸出管理規則をすべて遵守する必要があります。

### 製品番号

[axis.com/products/axis-s2108#part-numbers](https://axis.com/products/axis-s2108#part-numbers)で入手可能

## サステナビリティ

### 物質管理

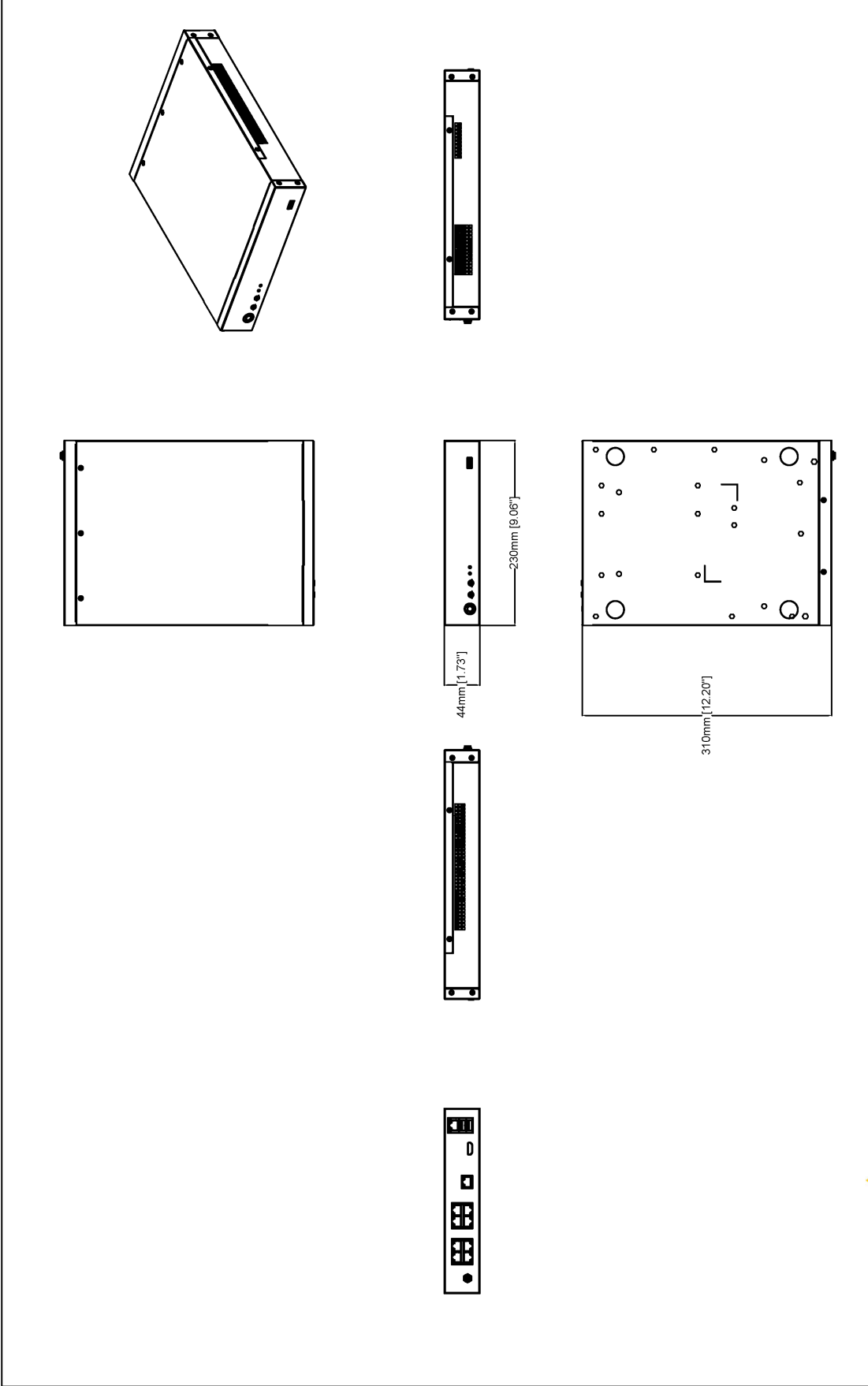
RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018)に準拠

### 環境責任

[axis.com/environmental-responsibility](https://axis.com/environmental-responsibility)  
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については[unglobalcompact.org](https://unglobalcompact.org)を参照)

## AXIS Camera Station

本製品は、RAMに制限があるため、フリーテキスト検索機能をサポートしていません。  
AXIS Camera Stationの特長と機能については、[axis.com](http://axis.com)でAXIS Camera Stationデータシートを参照してください。



|            |      |               |            |
|------------|------|---------------|------------|
| Revision   | v.01 | Revision date | 2022-12-13 |
| Paper size | A4   | Release date  | 2022-12-13 |
| Created by | MS   | Scale         | 1:6        |

© 2022 Axis Communications

## 注目の機能

### 内蔵サイバーセキュリティ

TPMとは、Trusted Platform Moduleの略です。TPMは、不正アクセスによる情報保護に適した特定の暗号化機能を提供するコンポーネントです。秘密鍵はTPMに保存され、TPMから出ることはありません。秘密鍵の使用を必要とするあらゆる暗号化の動作がTPMに送信されて処理されます。これにより、セキュリティ侵害が発生した場合でも、証明書の秘密の部分を安全に保つことができます。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。